

第 5 回小金井マスターズ、瀧沢政視君連覇！ 7月17日

真夏の小金井カントリークラブに60期を中心とした精鋭たち(マスターズ)が集まり、コンペを初めて今年で5回目を迎える。

黒澤博身さん(60期)がメンバーの同CCは関東屈指の名門コースとして知られる。

当日は上田、静岡からの遠征組も含め、総勢27名の参加者。

最長老参加の和田裕さん(48期)も同CCのメンバーである。

65期は常連の上原昇(2組)、丸山暢久(4)、瀧沢政視(4)、森則雄(5)の4名。

当日は先週までの猛暑が嘘のような、この時期としては過ごしやすい気温の中でのプレイとなった。

熱戦の結果、優勝は瀧沢君が昨年に引き続き連覇を達成する。ダブルリリア方式とはいえ、実力と運を兼ね備えた瀧沢君ならではの快挙である。スコアはグロス(GR)85、ネット(NT)69.4。準優勝は小山平六さん(62期)、3位佐伯謹吾さん(63期)と続き、ベスグロは高梨奉男さん(62期)が83で獲得する。

65期その他の成績は、森君が9位(GR94)、丸山君が19位(GR91)、上原が21位(GR96)といまひとつ振るわずであった。

ずっと幹事をいただいている白井透さん(60期)の話では、当コンペの来年の開催予定日は7月30日(水)とのこと、名門コースで腕試しをと思っている同好の士は是非参加を。

(13年7月18日、上原記)



スタート前の集合写真